



札幌支部 支部長
三 浦 勝 也

新年あけましておめでとうございます。
皆様には穏やかな新春をお迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。
札幌支部では、日頃から会員同士がつながりを深め、気軽に参加していただける活動づくりを心がけております。
今年度の交流会では、道の駅やテーマパークを巡る日帰りバスツアーを実施し、多くの皆様にご参加いただき、和やかな時間を過ごすことができました。
社会貢献活動として続けている「クリーンアップ大作戦(ゴミ拾い活動)」や「交通安全の旗振り」も、地域の方々と触れ合う貴重な機会となっております。
支部ホームページでは「会員マップ」を公開し、市民の方が近くの行政書士事務所を探しやすい環境づくりを進めています。
行政書士制度広報月間には官公署や関係団体を訪問し、制度の周知に向けた活動を行っております。今年度は各市区町村長とも多くお会いすることができ、支部として大きな励みとなりました。
研修については、これまでの対面中心から、オンラインを取り入れたハイブリッド型へと広がり、より参加しやすい体制が整ってきております。
今後は、社会情勢の変化に対応しながら、支部独自の財源確保や、さらに魅力のある交流会・研修企画づくりに力を入れてまいります。また、新入会員の皆様が安心して相談できる環境づくりにも努め、支部全体が明るく前向きになれる一年を目指してまいります。



空知支部 支部長
斎 藤 哲 也

あけましておめでとうございます。
北海道行政書士会会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
さて、本年の初めにあたり、ご挨拶を申し上げますとともに、これまでの支部活動の現状、さらに令和8年以降の方針と展望についてご報告申し上げます。
まず、支部の活動と現状について申し上げます。現執行体制2期目となり、引き続き研修会の開催や広報活動など、会員の資質向上と支部の活性化に努めてまいりました。令和6年より正式に参加させていただいております四支部合同研修会につきましては、本年は当支部が開催を担当いたします。より多くの会員の皆様にご参加いただけるよう、支部役員一同、準備を進めてまいります。
次に、令和8年以降の展望について申し上げます。高齢化に伴い、会員数の減少が一層進むことが予想されます。そのような中にあっても、「行政書士はやりがいのある素晴らしい職業である」ということを広く発信し、新たな仲間の増強に積極的に取り組んでまいりたいと存じます。支部のさらなる発展のためには、会員の皆様一人ひとりのご協力が不可欠です。今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
結びに、会員の皆様のご健勝とご多幸、そしてますますのご発展を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

